

みどりみらい 3rd Season ぐんじとしのりの議会報告

2014/03/20 Vol52 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

E-MAIL ID : toshigunji@hotmail.com

<http://www.mmirai.com> (HP) <http://togu.seesaa.net/> (ブログ)

平成 26 年 第 1 回 印西市議会定例会報告 (1)

現在、平成 26 年第 1 回定例会の開催中ですが、休会中です。(最終日の 3 月 20 日 (木曜日) を残すのみとなりました。)

来年度予算案の修正動議を提出し、可決しました。

3 月 12 日 (木) 印西市議会では、来年度 (平成 26 年度) の一般会計予算審議が行われ、「修正動議」を私、ぐんじとしのりが内容説明を行い、17 対 4 で「修正案」を可決しました。

* 修正案の内容・・・「小学校施設整備改修事業」2 千万円を削除し、一般会計の歳入歳出予算を 345 億 5 千万円とする。

* 発議者 藤代武雄 (北総志誠会) / 松本多一郎 (昂) / 板橋睦 (新政)
橋本和治 (公明クラブ) / 小川 勇 (ひびき) / ぐんじとしのり (新政) * 敬称略

= 市議会の主な会派の代表者が名前を連ね、私が発議者の代表として、説明を行いました。(私が所属していない「予算審査特別委員会」の審査中に、所属議員に対して、初めて「エアコン化計画」の説明が突然行われ、「説明不足である」ことを理由に予算審査特別委員会での当初予算案は否決されました。その後、12 日の議会本会議での採決に至るまで、「否決するのではなく、修正提案しよう」との議会内での調整が行われ、私が提案者となるに至りました。)

修正案の説明のために、登壇し、質問者席で質問を待ったのですが、誰からも質問がされることはなく、その後、原案及び (私が提出した) 修正案に対する討論が行われた後、採決に至りました。

私としては、「エアコン化計画に反対」しているという噂が耳に入ってきていたので、議論を交わす中で白黒をつける意味で質問を待ったのですが、それすら一件もなく、自己主張のみを繰り返さず「討論」に入ってしまったことは残念でなりません。

=== エアコン化計画に議員は誰も反対していません。 ===

今回の予算案についての討論を聞いている限り、当初予算案に賛成する立場、補正予算案に賛成する立場、どちらの立場でも「議員誰一人としてエアコンの設置について反対していません。」

私自身は、先述の通り「予算審査特別委員会の委員ではなかった」ので、情報収集を行い、採決に至るまで、「エアコン化計画」について、よりよい提案ができるように尽力してまいりました。

☆ 市民各位からいただいた意見もあり、参考までに以下に抜粋して、ご紹介します。

= エアコンよりも、(学校の) 大規模改修を急ぐべきではないか?

= 夏の一時期だけしか使われないエアコンよりも、先に学校の備品の補修・整備をしてほしい。

= エアコンの導入は歓迎したいのですが、できれば夏休みの縮小も含めて考えていただきたい。

多くの方と意見交換をさせていただく中で、感じているのは、市当局の「説明責任が十分に果たされていない。」ことです。「説明責任」は果たされているとの声もあるようですが、市民に事前にこの計画が知らされてはなりません。また「説明責任」とは「結果」に対して行われるものではなく、「意思形成過程」を十分に明らかにしていくべきものです。

=== エアコン化計画、何が問題なの？ ⇒ 2年で設置できます。 ===

私自身が考える問題点がいくつかありますので、列記します。

① 説明責任が果たされていない。

議員に対する説明責任の有無はこの紙面では記載しませんが、何よりも、市民目線で考えた場合に「エアコン化計画」の説明は、広く市民に行うべきものではないのでしょうか？（今回の計画はまだ多くの市民の知るところでなく、広く市民から意見を求める「パブリックコメント」以前のものです。）＝ 一部 新聞報道では「目玉政策」である旨の記載がありますが、議会を通じて市民に対して行う、2月議会開会時の「市長の施政方針演説」でも、また「当初予算の概要説明」でも「エアコン化計画」の説明が全く行われてきませんでした。これで目玉？）＝ 私は、市民に広く提示し、広く議論を行い、事業実施していくべきだと考えていますし、修正案に賛成した多くの議員も同じ思いだったでしょう。

② A4/1枚の紙で「エアコン化計画」なのでしょうか？

- ・ 平成26年度から開始され、平成27年度に一部の小学校、平成28年度に残りの小学校、中学校は29年度という4年もかかる計画でいいのでしょうか？
- ・ 歳出合計11億550万円もかかり、4年に分けて費用負担すれば軽くなるという話も聞こえてきますが、これで財政負担は軽いのでしょうか？
- ・・・ 会派「新政」として同じ会派を組む、海老原作一議員（大森）と手分けをして、先進自治体の状況を調べました。

☆ 先進自治体では。。。1年の工事で一気に印西市の小中学校数（29校）を遥かに超える学校の冷房化工事を実施した自治体もありますし、事業費に関しても市の持ち出しをほとんどすることがなくPFI事業として民間資金で設置した自治体もあります。（他にリースや割賦という方法で毎年の支払いを平準化し、負担を軽くするという方法をとっている自治体もあります。）＝ 以前からエアコンの設置を検討していた「松戸市」に私は出向き、仲間の議員の会派室で担当課の職員に同席をしてもらい、現状を確認してきました。（松戸市では「学校施設の教育環境の改善を推進します。」といった「実施計画」があります。）

▼ 参考 松戸市の「実施計画」は3カ年計画で合計24億2150万程度かかるといった内容でした。（初年度（平成23年）4千万 24年度11億9225万 25年度11億8925万）
・・・> 現状では「設置はされていません。」 * これは耐震化工事を優先しているためです。
＝ 今後、耐震化工事を終了後、計画を変更し、PFI事業として事業予定と聞いています。

③ 何を焦っているのか？

A4/1枚の紙による「エアコン化計画」でも、平成26年度は「設備設計」だけです。

私だけでなく、今回の修正案に賛成した議員は平成26年度は市民の意見聴取も行い、「基本計画」をつくり、平成27年度以降に一部の小学校を優先して実施というのではなく、市内の小中学校に対して、一気に整備・設置をすべきではないかと考えているはずです。

・・・ エアコン設置については、市民の血税を使う以上、十分な調査を行い、学校関係者だけでなく、パブリックコメント等を通じて、市民意見聴取を行い、最小限の投資で、最大限の効果を得るように努力すべきではないでしょうか。

市民意見聴取を行った後に改めて計画策定し「補正予算」として提出すればいいだけのことです。皆様はどのようにお考えになりますか？

この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。市政の最新情報を求める方は私のブログやツイッターをご覧ください。（随時更新しています）市民参加のまちづくりを引き続き、皆様と行ってまいります。宜しく願います。

ぐんじとしのり